こころつなぐ

2026年 秋

ALSOK介護ライフサポート株式会社
有料老人ホーム「もみの樹」「ネオ・サミット」 季刊誌

稲村 泰伸 社長 インタビュー

スポーツクラブ NAS コラム

湯河原 40周年

サミット祭り

新たな歩みを重ねて、変わらぬ安心と笑顔をお届けします

健康は自分自身でつくる！ カラダづくりを楽しもう！
第2回 足首を動かそう ～ふくらはぎは第二の心臓～

ネオ・サミット湯河原 開設40周年記念
40年の感謝と歴史を、より豊かな未来へつなげて！

ネオ・サミット湯河原 笑顔・喜び・温もりあふれる“2回”のお祭り
ネオ・サミット茅ヶ崎 大輪の花火&お祭りを楽しむ夏のひととき

新潟・弥彦公園

こころつなぐVOL.37（介護付有料老人ホーム もみの樹 ネオ・サミット 情報誌 通巻37号） 2026年10月発行

「こころつなぐ」

人と地域、そしてこころ豊かな暮らしへの架け橋を築く
ALSOK介護ライフサポート株式会社。
そこには、ご入居者やそのご家族の
さまざまな夢や願いの実現をお手伝いしたいとの
想いが込められています。

フリーコール 0120-07-4165
受付時間：午前9時～午後5時

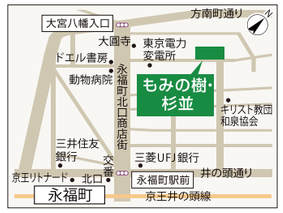


介護付有料老人ホーム
もみの樹・練馬
東京都練馬区平和台2-50-1





介護付有料老人ホーム
もみの樹・杉並
東京都杉並区和泉3-52-8



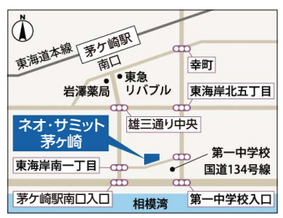
介護付有料老人ホーム
もみの樹・横浜鶴見
神奈川県横浜市鶴見区北寺尾4-3-1



介護付有料老人ホーム
もみの樹・渋谷本町
東京都渋谷区本町5-25-1

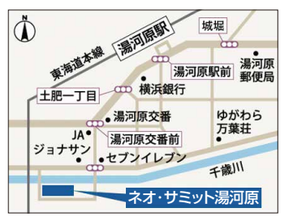


介護付有料老人ホーム・住宅型有料老人ホーム
ネオ・サミット茅ヶ崎
神奈川県茅ヶ崎市東海岸南4-3-3





介護付有料老人ホーム
ネオ・サミット湯河原
静岡県熱海市泉17-2



ALSOK介護ライフサポート株式会社
〒108-0073 東京都港区三田3丁目1番7号 三田東宝ビル6階
Tel 03-3456-4165(代表) Fax 03-3456-4175
当社はALSOK介護株式会社の100%出資による子会社です。

ALSOK介護ライフサポート社長　稲村 泰伸インタビュー

新たな歩みを重ねて、変わらぬ安心と笑顔をお届けします

『もみの樹』と『ネオ・サミット』は、2026年6月より『ALSOK介護ライフサポート株式会社』として新しい一歩を踏み出しました。今回は新しく就任した稲村社長にお話をうかがいました。



代表取締役社長　**稲村 泰伸**

関西で長らく介護事業会社の社長を務め、現場の最前線から経営まで深く携わる。直近の1年間は、ALSOKグループにおいて建物の維持管理を担う専門会社の常務取締役として従事。介護現場の運営に加え、日々の暮らしを支える建物の安全管理に携わってきた経歴を踏まえ、ALSOK介護ライフサポート株式会社の社長に就任。

6月から新体制となった今の率直な想いをお聞かせください。

6月より会社名は変わりましたが、私たちが一番大切にしているのは"これまで培ってきた素晴らしい価値をしっかりと引き継ぐこと"です。『ネオ・サミット』が掲げる、ご入居者お一人おひとりの尊厳を重んじた自立支援や、『もみの樹』が大切にしてきた、家庭的で温かい雰囲気の中でいきいきと暮らしていただくという理念は、これからも決して変わりません。

そこに、ALSOKグループの根幹である"安全・安心"を力強い土台として加えることで、今まで以上にご満足いただけるサービスの提供に向けて邁進してまいります。

これからの施設運営において、どのようなビジョンを描いていらっしゃいますか?

私たちは"ご入居者に寄り添い、自分らしい暮らしをサポートする"という理念を掲げています。その実現のためには、ご入居者はもちろん、働くスタッフも笑顔でいられる"笑顔の好循環"を生み出すことが不可欠です。

長い人生を歩んでこられた人生の先輩方の自立をお手伝いしつつ、一層充実した日々をお送りいただける暮らしの場を創造していきたいと考えています。

介護業界を取り巻く環境は大きく変化していますが、その中での具体的な取り組みについて教えてください。

確かに高齢化の進展や認知症の方の増加、そして人材確保など、業界全体が大きな転換期を迎えています。私たちはこうした環境の変化を、サービスを進化させる機会だと捉えています。

具体的には、安全と安心を最優先したうえで、日々の食事・運動・楽しみ・睡眠という生活サイクルを整えることで、生活の質をさらに深めていきます。また、昨今登場している新しい技術やデジタルの仕組みを活用して裏方の業務を効率化していく予定です。これはスタッフの手数を減らすためではなく、ご入居者と向き合い、ご家族と丁寧なコミュニケーションを重ねる"ふれあいの時間"をより充実させるためです。人の温もりと技術の力を掛け合わせることで、より質の高いサポートができると信じています。

体制が変わることで「人員体制やサービスの質が変わってしまうのでは?」とご不安に思われる声もあるかと思いますが?

そのようなご不安は当然のことと受け止めています。経営陣としてお約束したいのは、極端な人員配置の変更や、サービスの質を下げるような見直しは行わないということです。現在ご提供しているサービス体制は維持したうえで、ALSOKグループ全体の規模を活かし、日用品などを品質を変えずに安く共同仕入れするといった工夫から着手します。

また、ご入居者に安心して生活していただくためには、建物の管理は非常に重要です。私は直近で建物を維持する専門会社にいたので、建物管理の経験と介護現場での経験を合わせ、安全でしっかりとした施設運営に活かせると思います。

働くスタッフの環境づくりについてはどのようにお考えですか?

ご入居者やご家族に良いサービスをご提供するためには、現場のスタッフが働きやすい環境を作ることが大切です。そして、その環境を維持していくことが皆様の安心につながると考えています。現場の不安を取り除き、一丸となって働けるようサポートしてまいります。

最後に、皆様へメッセージをお願いいたします。

私は経営者としてだけでなく、皆様の声に耳を傾ける"伴走者"でありたいと強く思っています。皆様の率直なご意見やご要望をうかがい、丁寧にご説明しながら進めていきます。

これからも「もみの樹やネオ・サミットで暮らして良かった」と心から感じていただける温かい場所を目指し、スタッフ一同、誠実に歩み続けてまいります。



健康は自分自身でつくる！ カラダづくりを楽しもう！

健康づくりというと、『○○のために』として紹介されることが多いですが、本コラムは健康づくりをツールではなく、目的としてご紹介いたします。

第2回 足首を動かそう
～ふくらはぎは第二の心臓～

前回「立ち上がる」ことが健康づくりに役立つことをお話ししました。しかし、忙しい仕事中や、長距離の移動中など、立ち上がることが難しい場面は日常に多く存在します。

そこで今回は、まずは座ったままで手軽にできるエクササイズ「足首の曲げ伸ばし」をご紹介しましょう。足首を曲げ伸ばすだけの簡単なエクササイズですが、健康寿命を延ばす複数の効果が期待できます。

エクササイズ① 大きく足首を曲げ伸ばそう

皆さんも「エコノミークラス症候群」という名前を聞いたことがあると思います。飛行機や車などで、同じ姿勢を長時間続けていると、足の血流が滞り、血栓ができやすくなります。血栓ができると、血管の中を流れて肺に詰まり、肺塞栓などを発症する恐れがあります。

これは、私たちが常に重力の影響を受けていて、血液や水分が下半身にたまりやすくなっているためです。夕方になると足がむくんだり、重だるく感じたりするのもこのためです。

たまった血液を重力に逆らって心臓に戻すのが、ふくらはぎとすねの筋肉です。足首を伸ばすときにはふくらはぎの筋肉、曲げるときにはすねの筋肉が縮み、血管を押して血液を心臓に押し戻します。

これを「筋ポンプ作用」と呼びます。

やり方は簡単です。普通に座り、つま先で地面を強く押すように足首を伸ばし、次いでつま先をできるだけ高く上げるように足首を曲げるだけです。まずは、ゆっくり大きな動きで行いましょう。（図1）

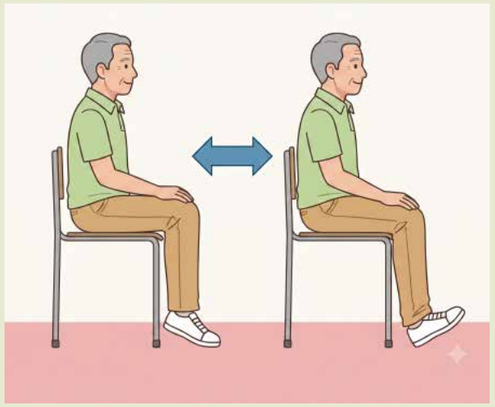


図1：座って足首を曲げ伸ばす



スポーツクラブNAS株式会社
スポーツ健康医科学研究室室長
後藤 真二 氏
（教育学博士、健康運動指導士）

@SPORTS_CLUB_NAS
スポーツクラブNAS・公式 Instagram

エクササイズ② いろいろな方法で曲げ伸ばそう

足首を動かす効果は筋ポンプ作用だけではありません。加齢に伴い、何もない平坦な道でつまずいたり、転倒したりするリスクが増加しますが、この原因の一つが、足首の関節が硬くなって動く範囲（可動域）が狭くなることです。これにより、わずかな段差やカーペットの縁などに引っかかりやすくなってしまいます。

そこで、足首をしっかり、素早く動かせるように、次のバリエーションも取り入れてみましょう。

まずは、先ほどの動きを少し速くして、高く上げたかかととつま先で床を強く叩き、これを繰り返します。

また左右同時に動かすだけでなく、片足はかかとを、反対の足はつま先を上げるなどして、足踏みをするように左右交互に動かします。慣れてきたらだんだん速くやってみましょう。

時には、片足だけで行ってみると、どちらの足が動きにくいかにも気づくことができます。（図2）

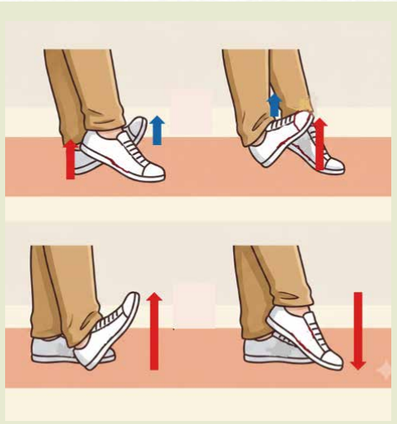


図2：足踏みして曲げ伸ばす

エクササイズ③ 立ち上がって足首を曲げ伸ばそう

もちろん座り続けるより立ち上がる方が健康に良いので、動きに慣れてきたら、立って足首の曲げ伸ばしを行いましょう。

椅子の背もたれなどに軽く手を添え、安全を確保したうえで、つま先立ちと、つま先を上げたかかと立ちを交互に行います。かかと立ちのときは、慣れるまではお尻を少し引き気味にするとやりやすくなります。

立ち上がって行うことで、自分の体重（自重）がそのまま負荷となるため、座って行うよりも筋力を強くする効果が期待できます。つま先立ちではふくらはぎの筋肉を鍛えて、力強く地面を蹴る力が養われます。かかと立ちでは、つま先をしっかり持ち上げるすねの筋肉が強化されるので、つまずきにくくなる効果が期待できます。

また、不安定な姿勢を足元でコントロールする必要があるため、全身のバランス能力も鍛えられる一石二鳥のトレーニングです。（図3）

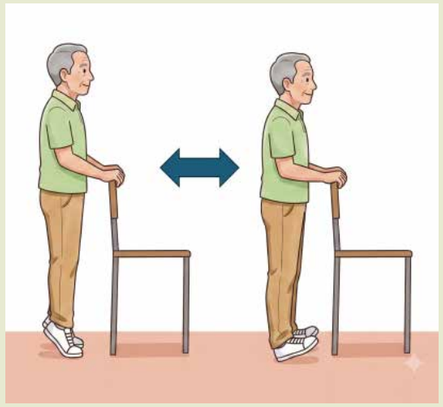


図3：立って足首を曲げ伸ばす

きつい運動はなかなか続きません。まずは座ったままでもできる足首の曲げ伸ばしで足のむくみやだるさを防ぎ、気が向いたら立ち上がって、つま先立ちやかかと立ちでしっかり歩くための筋肉も鍛えましょう。

※エクササイズを行う際は、必ず頑丈な椅子を使ってください。

各館の食事

季節感豊かな食事で“食べる喜び”をお届け

もみの樹・横浜鶴見

楽しく味わえる 多彩なメニュー

もみの樹・横浜鶴見では、日々の生活に彩りを添えるため、お食事に様々な工夫をしています。

たとえば、毎月の行事食として、5月には『カツオのたたき』、6月には『季節の天ぷら盛り合わせ』、7月には『七夕そうめん』などをご提供しています。

世界の料理特集も充実しており、ハワイの『ロコモコ丼』のようななじみ深いものから、メキシコの『カラバサ』、スウェーデンの『ピッティパンナ』など、名前だけではどんな料理かわからないような珍しいメニューまでご用意しています。


うなぎ


昼食

また、盛岡の『じゃじゃ麺』や福岡の『ごぼ天うどん』といった郷土料理も取り入れており、味覚を通してかつて訪れた懐かしい場所の記憶を呼び起こしていただけたらと考えています。

バイキングスタイルも好評で、ご自身で選ぶ楽しさが食欲を刺激しているようです。


惣菜バイキング

四季の食事を通して感覚を刺激

食事は味覚や嗅覚、視覚を刺激しやすいため、食事委員会のメンバーと、調理部門の栄養士や料理長などで話し合いながら、季節を感じていただける仕掛けを施すようにしています。

これからもしっかりと連携し、ご入居者に食べる喜びを感じていただけるお食事をお届けします。



調理スタッフプロフィール



料理長
杉田 勢児

和食・天ぷら店で修業し、様々な施設や業態を経験。
2021年よりもみの樹・横浜鶴見に配属。

これまでの経験を活かし安心・安全に気を配りながら、最大限“おいしい”と感じていただけるよう日々精進してまいります。



管理栄養士
鈴木 孝子

2009年のもみの樹・横浜鶴見の立ち上げにも関わる。

オープン時に関わった施設で今も働けることを嬉しく思います。スタッフとのコミュニケーションを密にし、ご入居者のご要望をしっかり把握し、喜んでいただけるよう努めてまいります。

もみの樹・練馬

オプショナルツアー ～サンシャイン水族館へ～

見て聞いて喋って自由に満喫

もみの樹・練馬では、定期的にオプショナルツアーを実施しており、先日ご入居者をサンシャイン水族館へご案内しました。

館内では、スタッフと個別にゆっくりと見学をしたり、ご友人同士で会話を弾ませながら回ったり、ご自身のペースで思い思いにお過ごしいただきました。

中には、アクアリウムを趣味とするスタッフの詳しいガイドを聞きながら見学される方もいらっしゃいました。その解説は本格的で、付近にいた一般のお客様も耳を傾けるほどでした。


イワシの大群おいしそう!?


幻想的なクラゲに釘付け

「水族館に来ること自体が本当に久しぶり」と笑顔を見せる方や、「昔は毎日のように来ていたから懐かしい」と当時を振り返る方もいらっしゃり、それぞれ感慨深いご様子でした。


友人とのんびり観覧

空飛ぶペンギンが大人気

特に皆様の気分が高まったのは、空飛ぶペンギンの水槽です。頭上の水槽をスイスイと泳ぐペンギンの姿に、多くの方が夢中になられていました。

観覧の途中に館内のカフェで休憩した際、ペンギンの可愛いラテアートを見ると、皆様とても嬉しそうに微笑んでいらっしゃいました。


頭上でスイスイ泳ぐペンギンたち



帰りの車中で「何が一番楽しかったですか?」とご入居者に質問したところ、第1位はやはり『ペンギン』でしたが、第2位はなんと『イワシ』という結果でした。理由をおうかがいすると、「集団で泳いでいる姿に迫力があった」というご感想に加えて、「とてもおいしそうだったから」というまさかのお答えも飛び出し、笑いが絶えない帰路となりました。


カフェラテの上にもペンギンが!



和やかな雰囲気の中、皆様の笑顔をたくさん拝見することができ、スタッフ一同大変嬉しくなりました。これからもご入居者に心から楽しんでいただけるような企画を考えていきます。

もみの樹・杉並

ご入居者の笑顔のために ～人気イベント企画の裏側～

趣向を凝らして新イベント誕生へ

もみの樹・杉並では、回転レーンを使用した『回転寿司フェア』が大変人気を集めていますが、衛生面を考慮すると、生もののご提供が難しい時期があります。そこで「ご入居者が心待ちにされている」「代わりになる面白い企画はできないか」とスタッフで考え抜いて誕生したのが、先日3回目を迎えた『ヌードルフェスティバル』です。



会場の装飾も念入りに



多彩な麺に心ワクワク

当日、目の前の回転レーンには、お寿司ではなくラーメンやお蕎麦、色鮮やかな梅やお茶の素麺など、様々な麺類が回ります。それらを、お好みのつゆ数種類で召し上がっていただきました。

「ご入居者に心から楽しんでいただきたい」という想いから始めた甲斐があり、毎回大きな反響を呼んでいます。

様々な課題をクリアし出会える笑顔

当館では、ほかにもスイカ割りやドッグセラピー、季節の行事など、一年を通して多彩なイベントを実施しています。これらの内容はすべて『行事・アクティビティ委員会』『イベント委員会』『食事委員会』において話し合い、決定しています。会議はご入居者に楽しんでいただくための企画の提案で活気に満ちています。


犬と触れ合い癒やされ中



企画会議は真剣そのもの

「こんなことをやってみたい」「こうすればもっと喜んでいただけるのではないか」と意見を交わす中で、最も重要なのは”安心・安全“の確保です。新しい試みや楽しい企画を実行に移すまでには、乗り越えるべき課題が数多くあります。スタッフ一同、一つひとつの課題に向き合い、安全面への配慮を徹底しながら企画を形にしています。

これからも、ご入居者の暮らしに彩りを添え、心から楽しんでいただけるよう、真剣に楽しく企画づくりに励みます。

もみの樹・渋谷本町

楽しいイベントを通してつながる心と心

毎年恒例の梅シロップ作り

もみの樹・渋谷本町にはいくつか恒例イベントがあります。そのうちの一つが、5階の花壇で実った梅の実を使ったシロップ作りです。

今年もご入居者の皆様は収穫を楽しみにされていましたが、前々日に台風が来たため実が落ちてしまい6つしか残らないというハプニングがありました。そこで急遽ご近所の八百屋さんで梅を購入し、残った6粒に合わせて仕込むことにしました。

1か月間、ご入居者にもお手伝いいただきながら瓶を丁寧に揺らし、「おいしくな～れ」と願いを込めながら、シロップ作りに励みました。完成した特製シロップは、さっぱりとしたソーダ割りにして召し上がっていただきました。


1か月後が楽しみ～


おいしくな～れ!

おいしく楽しいソフトクリームイベント

また、ソフトクリームイベントも人気の恒例イベントです。今年はスタッフの名前をもじり『KAGE，S COFFEE』と銘打ち、ハワイアンをモチーフにした飾り付けを行いました。

冷たいソフトクリームは大変好評で、おかわりをされる方もいらっしゃるほどでした。


ハワイアンなラボットも登場





ハワイ気分満点の飾り付け

さらに、ハワイの雰囲気にぴったりなウクレレ演奏も楽しんでいただきました。穏やかな音色が響き渡ると、自然と手拍子が起こり、歌って踊って大変盛り上がりました。


ウクレレに合わせて歌唱中♪



ひんやりアイスに思わずニッコリ

最後に、可愛らしい飾り付けの前で、店名の由来となったスタッフとご入居者で記念撮影をし、笑顔と幸せあふれるひとときは幕を閉じました。

ご入居者からは「準備が大変だったでしょう?楽しませようとしてくれる気持ちが伝わってきて嬉しいわ」という温かいお言葉をいただきました。一生懸命準備をした想いが伝わり、ご入居者とともにスタッフの心も喜びで満たされました。

ネオ・サミット湯河原 開設40周年記念

40年の感謝と歴史を、より豊かな未来へつなげて!

ネオ・サミット湯河原は、令和8年5月17日に開設40周年という大きな節目を迎えました。
この特別な日を迎えるにあたり、私どもスタッフは「お世話になった皆様への感謝の気持ちを伝えたい」との想いを胸に、検討を重ね準備をしてきました。
こちらでは皆様と共に過ごした、実施イベントの様子をご紹介します。



開設40周年 記念式典







5月17日当日は『開設40周年記念式典』を執り行いました。来賓として熱海市長、全国有料老人ホーム協会、そして歴代の館長にもご来館いただき、心温まるお祝いの言葉を頂戴しました。

また、式典の第2部として、吉本興業株式会社様より、司会の三木美香子様、バイオリニストの山瀬理桜様、お笑い芸人のレギュラー様をお迎えし、演芸等の催しを実施しました。美しいバイオリンの音色に合わせて歌を口ずさんだり、レギュラーのお二人の軽妙な掛け合いに大爆笑したり、笑顔あふれる時間となりました。



40周年記念 お祝い膳

ご夕食には、感謝の気持ちを込めて『40周年記念お祝い膳』をご用意しました。地アジの姿造り・鮪・鯛・イクラ等のお刺身五点盛りや、海老と初夏の野菜の天ぷらをメインにした御膳です。「アジの脂がのっていてとてもおいしかった」



「いろいろな種類のお刺身を楽しめました」「天ぷらが揚げ立てで、ウドや茗荷の香りがよかった」「どの料理の素晴らしくて、しばらく余韻に浸ってしまう…ありがとう」との声も聞かれ、皆様に大変ご満足いただけました。

また、ご入居者お一人おひとりに、記念品として施設名入りの40周年記念扇子を進呈しました。

昭和、平成、令和と時代が移り変わる中、今日まで歩み続けることができたのは、日頃から温かく見守ってくださるご入居者、ご家族、地域の皆様からの多大なるご支援の賜物です。そして40年という月日は、ご入居者お一人おひとりとの触れ合いや、たくさんの笑顔を育んできた歴史そのものです。

これまで積み重ねてきた経験や、歴史と伝統、強い絆を大切に、これからも「ネオ・サミット湯河原で過ごして良かった」と感じていただける館を目指して、スタッフ一同精進してまいります。

40周年史の掲示板

「お世話になった皆様とともに、当館の建設段階から今日に至るまでの歴史を振り返り、未来につなげたい」との想いから、5月1日より館内食堂前の廊下に『ネオ・サミット湯河原40周年の歩み』を特別展示しました。





ご入居者もご来館者も足を止め、懐かしい写真をご覧になっていました。中には若かりし頃のスタッフの写真もあり、ご入居者とスタッフが一緒に眺めては楽しそうに歓談する様子も見られました。



ネオ・サミット湯河原『サミット祭り』

笑顔・喜び・温もりあふれる“2回“のお祭り

会場変更の第1弾
～外は雨、室内は万雷の拍手～

8月22日、ネオ・サミット湯河原は開設当初から大切に受け継がれてきた夏の風物詩『サミット祭り』の開催を予定していました。

当日は夕刻から雨予報でしたが、日中は快晴だったため希望を抱きつつ屋外開催の準備を進めていました。しかし、開始直前、激しい雨に見舞われ、急遽、会場を室内の多目的ホールへ移すこととなりました。



開設40周年もお祝い


屋外開催を信じて準備中

慌ただしいスタートとなりましたが、湯河原中学校吹奏楽部の皆様が素晴らしく、会場中に割れんばかりの拍手が広がりました。

また、屋外設営を片付けていたスタッフに、ご入居者が「ありがとう。風邪ひかないでね」「天気は仕方ない、とても楽しめました」と温かい言葉をくださり、雨で冷えた体に染み渡りました。

最後に「9月にサミット祭りSecond（第2弾）を開催します」とお約束をして閉会しました。

屋台でご提供する予定だったお料理は、パック詰めにしてお渡ししました。


湯河原中学校吹奏楽部の皆様



第2弾もまさかの雨
～笑顔と活気があふれ大盛り上がり～

そして迎えた第2弾の9月12日も残念ながら雨で室内開催となってしまいました。





第2弾は室内準備も万全に



乾杯していよいよ開催

しかし、泉こども会による太鼓の演舞が始まると、緊張しながらも勇ましくバチを振るう子どもたちの姿に、ご入居者は晴れやかな表情になり「よっ！かっこいいぞ！」と大きな声援を送っていらっしゃいました。

毎月お越しいただいている湯河原さいとうスタジオ様による『歌って元気UP体操』も、ご入居者から「みんなでオー！と掛け声をしたい」とリクエストが出るほど盛り上がりました。



掛け声出して元気に体操



子どもたちの勇姿に声援続々





スタッフによる劇『昭和にタイムスリップ』は、業務の合間に練習をしていたため緊張しましたが、ご入居者が大笑いされる姿に緊張はほぐれ、嬉しさが込み上げてきました。



大爆笑のスタッフ寸劇

締めくくりは、ご入居者に自慢の歌声を披露していただくカラオケ。客席から「ソレソレソレソレ！」「よいしょ！」「渋い声だね！かっこいい！」と合いの手が入り、活気に満ちた時間となりました。





合いの手飛び交うカラオケ大会

思いやる心と心でみんな幸せ

最後にご入居者から「雨のおかげで2倍も楽しんじゃったわ」「2回も楽しめるなんてお徳な雨だったね！」「大変な準備を2回もありがとう」と嬉しい言葉をいただき、スタッフたちは「準備をして本当によかった」と喜びを分かち合いました。

“2回“も皆様の深い愛情に触れることができ、特別なお祭りとなりましたが、「次は気持ちの良い青空の下で楽しんでいただこう」と、スタッフ一同、準備に一段と気合いが入っています。

ネオ・サミット茅ヶ崎『サミット祭り』

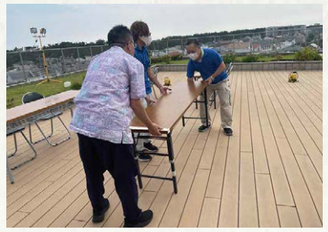
大輪の花火&お祭りを楽しむ夏のひととき

待望のお祭りシーズン到来

暑さが本格的になり、街中がお祭りで賑わう夏。ネオ・サミット茅ヶ崎でも、恒例の『サミット祭り』を盛大に開催しました。

実は毎年開催日が『サザンビーチちがさき花火大会』と同日で、大きな打ち上げ花火も堪能できるため、ご入居者もご家族も大変楽しみにされています。







会場設営をするスタッフたち

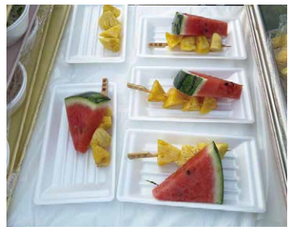
当日の天候は不安定で、天気予報を確認しつつの進行となりました。準備中は曇り空でしたが、お祭りが始まる頃には日差しが降り注ぎ、まるで天もお祭りの開催を祝福してくれているかのようでした。



夕日に照らされる屋上会場

屋台料理いろいろ縁日気分

まずは、皆様お待ちかねの屋台がオープン。冷やしきゅうりやスイカ、パインといった夏らしいものから、焼きそば、わんこ素麺、そして冷たいアイスクリームまで、縁日の雰囲気を味わえるメニューを多数ご用意しました。









皆様、お好みの料理を口にしては「屋台料理っておいしいね」「ワクワクして楽しい雰囲気ね」と、昔懐かしい非日常感を大変喜ばれていました。

心温まるイベントタイム

日が少し落ちた頃、いよいよイベントのスタートです。芳賀館長の開会宣言を合図に全員で乾杯を交わしました。「どんな余興が始まるのかしら?」と会場全体がソワソワしていると、なんと芳賀館長が歌い始めました。さらに、入居相談員も加わり二人による前座の歌謡ショーが繰り広げられ、会場は大きな笑い声と温かい手拍子に包まれました。



大盛り上がりの歌謡ショー

本番のイベントには、バリトン歌手の土橋創氏をお招きし、バリトンコンサートを開催しました。プロならではの力強くも美しい響きと情感たっぷりな歌声に皆様うっとりされていました。



プロの歌声にうっとり

美しい花火に拍手喝采

メインイベントの花火大会が始まると、夜空に大輪の花が咲きました。ドーンというお腹に響く音と色鮮やかな花火に、



美しい打ち上げ花火

「わあーっ!」と歓声と拍手が沸き起こりました。混雑した一般会場と違い、ゆったりとした当館屋上の"特等席"で、各々がご友人やご家族と語らいながら花火鑑賞を楽しまれていました。

最後の花火『スターマイン』もダイナミックで、花火と拍手の振動が重なりしばし夢心地に。

終了後、ご入居者の「来年も絶対に観ようね」と笑顔で語らう姿を拝見し、スタッフも大満足。素敵な一日となりました。



特等席で花火鑑賞